



学校だより

令和 2年 9月 30日

# 万騎小通信

# 10月号

横浜市立万騎が原小学校

TEL 351-5648

Fax 351-7364

E-mail ; y3makiga@edu.city.yokohama.jp

【学校教育目標】「明日を創ろう！ みんなが笑顔 夢中になって」

## 秋本番 今できることを

校長 金子 祐治

夏休み明けずっと続いた暑い毎日もうやく終わり、朝夕に秋の深まりを感じる今日この頃です。これまでは熱中症が大変心配され、毎日エアコンフル活動でしたが、教室に吹き込む風が涼しくなり、体にも心地よいです。しかし、いまだコロナウイルスの感染は終息していません。学校では引き続き、「あい・て・ます・か」の徹底、消毒や清掃を継続して行っていきます。そのような中ではありますが、学校では9月から様々な活動を再開しています。感染防止や授業時数の確保を大前提としながらも、「校外学習・遠足」で学校外に出かけたり、外部講師をお招きして「出前授業」を行ったりしました。クラブ活動、委員会活動も始まり、これまでできなかった分、児童は大変意欲的に取り組んでいます。また10月24日には「スポーツフェスティバル」が開催されます。「今できること」をみんなが笑顔で、夢中になって取り組むことができるよう、教職員みんなでアイデアを出し合い、よりよいものを目指しています。今年度のスポーツフェスティバルは、紅白対抗ではないので例年のような盛り上がりはないかもしれませんが一生懸命練習した成果を一人一人が発揮します。お子さんの頑張る姿をぜひご覧になってください。

さて、9月5日、水田指導員さん、南本宿小と万騎が原小の職員やPTA本部役員で、水田の草刈りを行いました。稲作活動は中止となりましたが、来年度の再開に向けて「今できること」をしっかりとやっています。その際、大変驚かされた出来事がありました。PTAだよりに会長も書かれていましたが、一番東側の田に稲がたくさん生えていました。自然発生的に生育したのでは、と指導員さんがおっしゃっていました。改めて自然の力に脱帽です。と同時に、この活動は子どものためにも保護者や地域のためにもこれからもずっと続けていかなければ、ということを経験されたような気がします。

学校で6年生が育てている稲も、順調に育っています。



### 【55周年記念 第1弾 マキちゃん】

本校は今年55周年を迎えました。そこで、キャラクターの「マキちゃん55周年バージョン」作成を児童に呼びかけ募集しました。応募総数143点の中から選ばれたのが、右の作品です。今後、様々な場面での登場、活躍を予定しています。応募してくれた作品すべてを、スポーツフェスティバル当日や土曜授業参観等で掲示しますので、ぜひご覧になってください。

